

平成19年度 事務事業評価表		担当	会計室				内線等	1102
事務事業名	資金運用事務事業				事業コード	2. 内部管理事務事業		
根拠法令等	地方自治法・蒲郡市予算決算会計規則				A 法令	C 規則		

総合計画での位置付け

基本目標	7. その他	施策名	その他
------	--------	-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	歳計現金（一般、特別会計、歳入歳出外現金）及び基金会計について
手 段	資金の効率的な運用を実施し、
想定する成果	資金の安全と利息の確保を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
歳計現金利子	2,915千円	11,806千円	5,961千円
基金会計利子	5,291千円	35,686千円	48,072千円
計	8,206千円	47,492千円	54,033千円

成果指標

成果指標名	歳計現金利子	基金会計利子
成果指標の説明	一般会計、国民健康保険事業等、9 特別会計及び歳入歳出外現金を運用して得られた利子収入。	土地開発基金等、13基金会計を1年間運用して得られた利子収入。

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		2,915千円				11,806千円				5,961千円			
成果指標		5,291千円				35,686千円				48,072千円			
事業費	事業費	6				8				7			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	784				789				792			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	784				789				792			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	-	2	各課より中期(6ヶ月)、短期(1ヶ月)の収支計画(500万円以上)を提出するようになっている。
経済効率性	3	3	-	3	
事務効率性	3	3	-	3	
必要性	-	3	-	3	内部管理事務事業
小計	8	11	0	11	
施策への貢献度	-	-	-	-	施策名が「その他」
合計	8	11	0	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	-	A	収支の把握が非常に難しく、資金運用に苦慮している。
------	---	---	---	---	---------------------------

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
各課より事前に資金計画を報告するようになっているが、資金運用管理ソフトの開発を、平成18年度からの新財務会計システム導入の中で、構築する予定である。
上記改善点の実施状況
モーターボート特別会計の歳入歳出の見通しが立てにくい点や、担当課の未入力等があり、うまく機能していない。

今後さらに改善すべき点

歳計現金、歳計外現金の正確な把握。
-------------------

平成21年度予算に反映する項目

--

今後の方向性

現状維持
------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

